

EMC（電磁的両立性・環境電磁工学）に関わる課題解決

研究者プロフィール

- ・所属：工学部・電気電子工学科・教授・川又 憲
- ・専門分野：通信工学，計測工学，電磁波応用工学，電力応用工学
- ・研究分野：環境電磁工学，高周波回路，電磁ノイズ，静電気放電
- ・所属学会：電気学会，電子情報通信学会，静電気学会，IEEE，ESDA
- ・主な経歴：東北電力(株)，八戸工業大学勤務を経て現在に至る
電気学会電磁環境技術委員会，電子情報通信学会
環境電磁工学研究専門委員会，IEEE EMC Society所属



研究内容

家電製品や情報通信機器の動作に伴って，機器からは意図せず副次的に電磁波が発生する場合があります。この電磁波が他の電子機器に混入すると電磁雑音となり，近傍の機器の動作を妨げたり，時には機器の故障を誘発したり深刻な影響を与える場合があります。また最近では，情報通信機器に対して意図的に電磁雑音を印加して，システム内でやり取りされる電氣的な暗号情報を搾取するなどの電磁波によるサイバー攻撃の懸念も増大しています。

当研究室では，このような電磁雑音による影響や対策を検討するEMC（電磁的両立性・環境電磁工学）技術について研究を行っています。

関連キーワード

EMC（電磁的両立性・環境電磁工学），ESD（静電気放電），電磁ノイズ，電磁妨害，高周波回路，電磁界計測，インパルス電磁界

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

EMC
技術相談

EMC
計測技術

EMC
対策技術

ESD電磁障害
計測技術

ESDノイズ
計測技術

EMC（電磁的両立性・環境電磁工学）に関する技術相談や，ESD（静電気放電）に起因する電磁妨害やインパルス電磁ノイズに関する技術相談に応じます。

研究者への連絡先

東北学院大学・産学連携推進センター，Tel：022-354-8122
E-mail：srcenter@mail.tohoku-gakuin.ac.jp